

## 支部長挨拶



国臨協関信支部 支部長  
椎名 将 昭

平素より国臨協関信支部の活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。さて、令和8年4月25日に開催されました第54回国臨協関信支部定期総会において役員改選が承認され、昨年度に引き続き支部長を拝命いたしました、NHO信州上田医療センターの椎名でございます。二期目を迎えるにあたり、決して慢心することなく、これまで以上に真摯かつ誠実に会務に取り組んでまいり所存です。会員の皆様には、忌憚のないご意見を含め、ご指導・ご助言を賜りますようお願い申し上げます。

はじめに、ご退任されました役員の皆様におかれましては、これまで関信支部活動に多大なるご尽力を賜りましたこと、この場をお借りして心より御礼申し上げます。

本年度は役員の入替えを最小限にとどめ、関信支部全体の安定化を図るとともに、会員の皆様にご理解・ご納得いただける会務運営を進めてまいります。また、11月には第80回国立病院総合医学会が横浜にて開催される予定です。現在、臨床検査部門における各種会議および懇親会の会場調整、ならびにシンポジウム開催に向けた準備を進めております。全国の皆様をお迎えする立場として、関信支部役員のみならず、会員の皆様と一丸となって本学会を盛り上げていく重要な年であると認識しております。そのためにも、会務を迅速かつ的確に遂行することが不可欠です。昨年度の経験を踏まえ、さらなる安定化と課題の改善に努め、会員の皆様と同じ方向を向いた良好な関係を築いてまいりたいと存じます。

全体事業といたしましては、昨年度に復活いたしましたビアパーティーを、本年度も関信支部学会終了後に開催する予定です。多くの皆様からご好評をいただいた一方で、会場に関する課題等につきましてもご指摘を頂戴いたしました。立地条件や会費等を踏まえ、課題は残されておりますが、会員相互の交流の場として、引き続き工夫を重ねながら準備を進めてまいります。また、昨年度は各地区会定期総会に三役が出席させていただきました。温かいお言葉に加え、貴重なご意見を多数頂戴し、深く感謝申し上げます。会員一人ひとりのご意見は、私どもにとって極めて重要な財産でございます。本年度も引き続き出席を予定しておりますので、忌憚のないご意見をお寄せいただければ幸いです。

さらに、地区代表者会議や会員の皆様から寄せられた懸案事項、ならびに関信支部役員から提出された議題につきましては、理事会において十分に協議を重ね、解決に向けて一つひとつ取り組んでまいります。

学術事業につきましては、昨年度に引き続き支部学会を集合型にて開催いたします。集合型開催再開後3回目となる本学会では、これまでの課題を踏まえ、参加される会員の皆様が快適に学ぶことのできる健全な学会運営を目指してまいります。また、研修会につきましては、専門性を活かしつつ、人材育成および教養的内容のさらなる充実を図ってまいります。開催形式につきましては、Web形式の活用に加え、集合型やハイブリッド形式での開催についても前向きに検討してまいります。

広報事業につきましては、関信支部ニュースを現在、紙面発行とPDF配信の併用にて行っておりますが、経費面および今後のデジタル化を見据え、発行形態の最適化について検討を進めてまいります。また、会員の皆様にご不便をおかけしておりますホームページにつきましては、最重要課題として位置づけ、改善に向けて鋭意取り組んでまいります。

結びに、令和8年度も地区会、国臨協本部、技師長協議会、関東信越グループ専門職等と連携を図りながら、会員の皆様とともに関信支部を一層盛り上げてまいります。何卒、これまで以上のご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。